

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 日本クロージャー株式会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1
----	-----------------------------	----	---

本票作成 部署名：岡山工場 工務課

主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）
-------	-------	----	------------------------

事業の概要	プラスチックキャップ及び容器製造 岡山工場従業員：192名
-------	-------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山県勝田郡勝央町太平台60-1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和4)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	21,429 t CO ₂	15,542 t CO ₂	21,000 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和4)年度排出量
	①	岡山工場	15,542 t CO ₂
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	13.1 %	2.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		2.910 t CO ₂ /(百万個)	2.530 t CO ₂ /(百万個)	2.851 t CO ₂ /(百万個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和4年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

社内計画に基づき他工場へ生産移管したため、生産数量・消費電力が減少した。ユーティリティ設備の計画更新は順調に実施しているが、夏季の空調機故障による灯油消費増加および冬季の寒波により生産に寄与しない電力消費が発生したため前年と比較し原単位当たりの排出量は増加した。

【推進体制】

- ・ IS014001に基づき、工場長をトップとした管理体制のエネルギー管理及び使用の合理化を行っている。
- ・ 省エネ委員会を組織し、年3回の省エネ会議を開催しエネルギー削減の方法を検討している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(令和4年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 空調用灯油焚き吸収式冷温水発生装置→モジュールクーラーへ更新しCO2排出削減・ 工場用空調設備を最新式に更新、消費電力削減・ 工場冷却水設定温度を15℃→20℃に変更し消費電力削減 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 空調用ターボ冷凍機をモジュールクーラーへ更新し、消費電力削減・ 工場用空調設備を最新式に更新、消費電力削減・ 工場供給圧縮エアの設定圧力を下げることで消費電力削減・ 工場用空調設備へ全熱交換器を追加し、消費電力削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・ 休憩時間に事務所照明を消灯することで使用電力削減(省エネ啓蒙活動)
- ・ 居室以外でのエアコンをカレンダータイマーにを使用し不要時停止を確実にした。